2017年度（平成29年度）「自ら考え学ぶ授業づくり」アクションプラン

〈学校用〉

校番（ ５ ）番 福山市立 川口 小学校

1 育成する力（21世紀型“スキル＆倫理観”）

育成する力（21世紀型“スキル＆倫理観”）	問題解決力	コミュニケーション力	協調性	自律性
めざす子ども像 （21 世紀型“スキル＆倫理観”を身に付けた児童の姿）	課題の解決に向けて，自分の考えを根拠・理由を付けて書き，伝え合い，他者の考えと比較し，統合・分類，法則化，よりよい考えについての検討等を行う。		自他の立場・自分の欲求ときまりとのおりあいをつけつつ，思いやりの心をもち協力して活動する。	高い目標をもち，粘り強く努力する。

2 授業の現状

児童が，個人思考場面で理由を持って自分の考えを書いたり，ペアトーク場面で相手に理解を促すように話したりする型が見え始めている。しかし，まだ主体的・双方向的な交流になっていないので，思考を深め合えていない。

転換

3 めざす授業の姿

課題の解決に向けて，自分の考えを根拠・理由を付けて書き，伝え合い，他者の考えと比較し，『川口小学校「交流の10の観点」』に基づいて，主体的・双方向的に交流し，思考を深め合うことができる児童を育てる授業

4 めざす授業に向けた取組の具体

4月からの取組

①児童が授業の個人思考場面で，〔自分の考え〕を理由や根拠を付けて書く時間を1日1回以上確保する。

②ペアトークで児童が『川口小学校「交流の10の観点」』に基づいた交流を1日 1 回以上できるよう，教師の発問・指示を工夫する。

8月末の状況

①1日1回以上確保した教員が 65%となり，〔自分の考え〕に理由や根拠を付けて書ける児童は87%となった。

△児童がどのように書けばよいのか，教師が具体的にイメージを持って書かせる必要がある。

②ペアトークで交流の観点に基づいた交流が 1 日1回以上できるよう，発問・指示を工夫した教員が 60%，各学年の重点項目に沿った交流ができると答える児童が74%となった。

△児童にそれぞれの観点における交流のイメージを持たせる必要がある。

9月からの取組

①児童が授業の個人思考場面で，〔自分の考え〕を理由や根拠を付けて書く時間を1日1回以上確保する。
・その時間で児童に何を書かせるのかを明確にして授業に臨むようにする。

②ペアトークで児童が「川口小学校『交流の10の観点』」に基づいた交流を1日1回以上できるよう，教師の発問・指示を工夫する。
・帯タイムの内容を再編し，交流の観点に基づいた交流をさせ，身につけさせる。

12月末の状況

①1日1回以上確保した教員は95%となり，〔自分の考え〕に理由や根拠を付けて書ける児童は93%となった。

△書かせる内容が付けたい力につながるものとなっているかを再確認する必要がある。

②ペアトークで交流の観点に基づいた交流が1日1回以上できるよう，発問・指示を工夫した教員が90%，各学年の重点項目に沿った交流ができると答える児童が 78%となった。

△帯タイムの曜日がうまくあてはまらず，回数が確保できなかった。

1月からの取組

①児童が授業の個人思考場面で，〔自分の考え〕理由や根拠を付けて書く時間を1日1回以上確保する。
・その時間に付けたい力を明確にして，それに即して書かせる内容を検討する。

②ペアトークで児童が「川口小学校『交流の10の観点』」に基づいた交流を1日1回以上できるよう，教師の発問・指示を工夫する。
・帯タイムで交流の観点に基づいた交流ができるよう，時間を確保し，実施する。

2月末の状況

①1日1回以上確保した教員は，100%となり，〔自分の考え〕を理由や根拠を付けて書ける児童は93%となった。
また，その時間に付けたい力に即して書く内容を明確にして授業に臨んだ教員も 100%となった。

②ペアトークに向けて発問・指示を工夫した教員は100%となり，各学年の重点項目に沿った交流ができると答える児童が 90%となった。

△帯タイムでの交流の時間は確保・実施できたが，授業の交流に生かせたという教員の実感は 83%にとどまった。

5 取組の結果

数値は2017年（H29年）調査等の状況

全国学力・学習状況調査（%）

	A 問題	B 問題
国語	77（±0）	61（±0）
算数	81（±0）	49（+2）

（ ）は県平均との差

「基礎・基本」定着状況調査（%）

	タイプⅠ	タイプⅡ
国語	73.7（+2.2）	64.0（+11.6）
算数	83.6（+6.5）	74.4（+9.0）
理科	82.6（+12.2）	54.6（+3.6）

「基礎・基本」定着状況調査 〈児童質問紙調査〉（%）

内 容	国語		算数		理科	
	よく	やや	よく	やや	よく	やや
授業が分かる	61.8	32.6	69.7	22.5	71.9	21.3
学校が楽しい	94.4					

暴力行為発生率・不登校児童出現率 （%） (2)月末現在

暴力行為	0.33

不登校	0.16

体力・運動能力調査 （網掛:県平均値未満）

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m 走	立ち幅とび	ボール投げ
1年	10.57	14.20	28.65	25.37	20.92	11.42	113.82	9.10
2年	11.98	12.60	29.29	31.34	29.40	10.65	133.26	13.50
3年	15.51	21.03	33.60	38.09	34.24	9.94	137.34	17.02
4年	16.84	20.47	40.84	36.76	48.31	9.55	144.28	20.02
5年	22.30	27.25	45.76	42.80	60.00	8.96	157.55	27.00
6年	22.63	24.23	38.31	46.96	64.29	9.04	159.23	25.79

女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m 走	立ち幅とび	ボール投げ
1年	9.33	13.81	32.32	22.84	19.44	11.86	103.91	6.40
2年	11.51	10.92	32.52	29.66	23.56	11.34	119.82	7.63
3年	14.50	20.34	39.86	35.84	32.68	10.11	129.80	12.25
4年	16.58	21.59	43.40	38.41	43.33	9.72	143.28	14.40
5年	20.24	24.12	47.83	38.39	49.00	9.41	144.23	15.82
6年	21.47	22.87	44.05	44.61	58.57	9.18	157.24	16.39

福山100NEN教育アンケート[対象:授業者] （%） (3)月実施

内 容	よく当てはまる	当てはまる
仕事に意義とやりがいを感じている	30.8	50.0
日々の仕事に充実感がある	26.9	34.6